

可児都市計画公園の変更（可児市決定）

都市計画公園中、６・５・１号可児市運動公園を次のように変更する。

種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名			
運動公園	６・５・１	可児市運動公園	可児市坂戸字明ヶ沢、上野 谷迫間字上野、三反田、犬海道、中田 地内	約 17.1ha	テニスコート、野球場、多目的広 場、乗馬場、弓道場、プール、体 育館等

「区域は、計画図表示のとおり」

理 由

防災機能の強化や多世代の交流、健康増進を図るために、可児市運動公園の再整備を進めている。現都市計画公園に隣接する市有地を駐車場などに整備し一体的に活用するため、都市計画公園区域の面積を変更するもの。

新旧対照表

変更前						変更後					
種別	名称		位置	面積	備考	種別	名称		位置	面積	備考
	番号	公園名					番号	公園名			
運動公園	6・5・1	可児市運動公園	可児市坂戸字明ヶ沢、 上野 谷迫間字上野、三反 田、犬海道、中田 地 内	約11.9ha	テニスコート、野球 場、多目的広場、乗馬 場、弓道場、プール、 体育館等	運動公園	6・5・1	可児市運動公園	可児市坂戸字明ヶ沢、 上野 谷迫間字上野、三反 田、犬海道、中田 地 内	約17.1ha	テニスコート、野球 場、多目的広場、乗 馬場、弓道場、プー ル、体育館等

理由書

当公園は、昭和 50 年の町営グラウンドの設置以降、様々なスポーツ施設を整備し、市民に総合運動場として活用されてきた。平成 16 年には、日常的なスポーツ・レクリエーションに供する運動公園として、スポーツを通じて市民の健康増進、明るく豊かな市民生活の形成及び健全な青少年の育成を目指す施設を整備するため、約 11.9ha を都市計画決定した。その後、平成 26 年には県内初の全面人工芝の運動公園スタジアムをオープンするなど、総合運動場としての機能を拡大し、多くの市民に親しまれる施設となっている。

現在、可児都市計画区域マスタープランにおける「可児市運動公園の再整備」として、市民スポーツの拠点である当公園を防災拠点としての機能強化を図るとともに、健康づくりや多世代交流の場として多くの人が集い、本市の新たな魅力の一つとなるよう、運動公園グラウンドの人工芝化や老朽化施設の更新を進めている。

さらに、施設利用者数の増加や大規模イベント、スポーツ大会開催時における駐車場不足の解消、及び多目的に活用できるスペースの設置を目的に、現都市計画公園に隣接する土地の整備を進める予定である。

以上より、可児市運動公園について、平時には市民のスポーツ・レクリエーション拠点に、災害時には広域の防災拠点に活用できる施設として整備するため、都市計画公園の区域変更を行うものである。